

県立十日町高等学校「第1回いじめ対策総点検」について（報告）

- 1 日 時 令和3年8月30日（月）10：00～12：00
 - 2 訪問者 新潟県教育庁生徒指導課 副参事指導主事・指導主事
 - 3 出席者 校長、全日制教頭、定時制教頭、松之山分校教頭
全日制課程 いじめ対策推進教員、生徒指導主事、各学年1名
定時制課程 いじめ対策推進教員、学年から2名
松之山分校 いじめ対策推進教員
- （合計13名）

4 内 容

（1）現状の聴き取り、協議

○いじめ総点検チェックシートの自校体制について確認

- ・学校の組織力の強化について
- ・教職員の意識改革と指導力・対応力の向上について
- ・相談しやすい体制について
- ・保護者との連携について

（2）グループワーク（シミュレーション）

○事例をもとに学校の対応について協議・発表

5 指 導

- ・いじめ対策組織会議録では、チェック項目に沿って会議結果を正確に記載・作成すること。
- ・いじめ対策組織にスクールカウンセラーも構成員とし、会議内容等について情報共有を行うこと。
- ・事例(様式1の2)について、管理職・対策組織への報告がない担任の抱え込み事案である。教職員がいじめを見つけたら、すぐに学校内の手続きにのっとり報告すること。
- ・グループワークにおいて、校長が第1次判断から積極的に加わり、即座に組織的対応ができていた。記録については、公文書になることから憶測や事実以外のことは書かない。また、表現にも気をつけること。

今回のいじめ対策総点検における指導を生かし、今後もいじめを許さない学校づくりに向け、組織的に対処します。ご理解とご協力をお願いいたします。



【聴き取り・協議】



【グループワークの様子】